

平成29年度

予算編成方針を定めました

国の平成29年度予算編成は「経済・財政再生計画」の枠組みの下、全般にわたり歳出改革の取組を強化するとともに、施策の優先順位を洗い出し、無駄を徹底して排除しつつ、予算の自身を大胆に重点化しています。

また、秋の臨時国会で「未来への投資を実現する経済対策」を実行するための補正予算が組まれており、今後の経済対策等の動向を注視する必要があります。

こうした国の動向や社会情勢等を踏まえ、限られた財源の中で施策を着実に推進していくため、平成29年度の予算編成方針を次のように定めました。

なお、平成29年2月に市長選挙が行われるため、当初予算は※「準通年型予算」として議会に提案し、市長の政策的判断が必要とされる経費を補正予算として提案します。

※準通年型予算：市長の政策的判断が必要な事業（政策的経費・臨時的経費の一部）以外の経費で構成する予算の呼称

予算編成の基本方針

予算編成では、人口減少を始めとする社会環境の変化への対応、子育て世代への支援、女性や若者の移住定住につながる施策を推進するため、地域の声を聴き、市民一人ひとりに寄り添い、市民とともに考える姿勢を持って、住みよさが実感できる予算とすることを基本方針としました。

この基本方針の下、合併により通常よりも多く交付されている普通交付税の段階的な縮減が平成27年度から始まり、今後の財政運営がさらに厳しくなることから「選択と集中」により真に必要な行政サービスを見極め、メリハリのある予算編成に取り組みます。

問 市財政課(米原庁舎)

52,1553 FAX 52,4447

重点取組事項

第2次総合計画基本構想の将来像「ともにつながり ともに創る 住みよさ実感 米原市」を実現するため、基本目標としている6つの取組を重点取組事項とします。

第2次総合計画基本構想 将来像

ともにつながり ともに創る 住みよさ実感 米原市

重点取組事項(基本構想に掲げる基本目標)

1

健やかで安心して暮らせる支え合いのまちづくり

2

ともに学び輝き合う人と文化を育むまちづくり

3

水清く緑あふれる自然と共生する安全なまちづくり

4

地域の魅力と地の利を生かした活力創生のまちづくり

5

心地よく暮らせるにぎわいと交流を支えるまちづくり

6

まちづくりを進めるための基盤

